

令和7年11月8日

同窓会「やさしさの会」会員各位

半田常滑看護専門学校
やさしさの会 執行部（30回生）

やさしさの会 総会報告書

拝啓 向寒の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。

さて、昨年に引き続き総会を開催しました。活動内容や新旧役員を報告させていただきます。総会に参加できなかった連絡員や会員の皆様には半田常滑看護専門学校のホームページから内容をご確認いただけるよう準備をしております。

落ち葉散りしく時節、皆様のご多祥を心よりお祈り申し上げます。

敬具

I 活動報告

令和7年2月13日 国家試験壮行会

会長、副会長が参加しました。

新卒業生に国試応援グッズ（合格五角鉛筆、消しゴム、カイロ、お菓子）を渡しました。

同窓会「やさしさの会」についての説明は先生に依頼しました。

令和7年3月7日 卒業式

会長が参加しました。

会長より卒業生へ花束を贈呈しました。29回生同窓会費（37名）の徴収を行いました。

II 会計報告

会計報告に関しては別紙参照とする。

Ⅲ 議題

① 今後のやさしさの会の存続、活動について

昨年度より課題となっている。壮行会、卒業式のみの参加でありほとんど活動していない現状がある。

② 会費について現在「サラト」での支出が大きく占めている。

会費の使用も含め再検討が必要である。

会費を使用し講演会等（卒業生を）を実施してもよいのではと考える。

活動を継続するのであれば、残金を考慮し国試壮行会応援グッズの割り当てを増額してもよいのでは。

③ 会費やデータ管理について

会費は会計が個人で管理しており負担と責任が大きすぎる。また、住所やハガキ発送など「サラト」が行っているが、紙ベースでありデータ管理できないか検討が必要である。

学校としても在校生の名簿は保管している。

「やさしさの会」の目的が年数が経過し活動が曖昧になってしまっている。

解散してもよいのでは。そもそも活動が必要なのか。

決定事項

① ②今後の存続に関しては「やさしさの会」を解散していく方針で決定。

令和8年11月が総会のため決定していく。

「やさしさの会」の存続・会費の残金については、使用方法を学校と協議し決定していく。

② データ管理は保管方法と契約解除を学校と協議し決定していく。

Ⅳ 連絡事項

1. 本来総会開催時に新・旧連絡委員の引継ぎを行っていますが、出欠はがきに次期連絡委員の記載がない場合やはがきの返信がなかった場合は、現任が継続となっています。

また、はがきの送付時に住所不明で連絡がつかなかった場合は、名簿順で次の人を次期連絡委員と致しました。

2. 次回総会については2026年9月頃に新、現連絡委員に往復葉書にて出欠連絡を予定しています。

予算の都合上、全会員の方には葉書を送付いたしませんのでご了承ください。会員の方で総会への出席を希望される方は現執行部役員、連絡委員にご連絡ください。